



ライオンズクラブ国際協会 331-B地区 2023-2024年度
稚内キャビネット「エコー誌」

ECHO

- クラブ紹介
- 新入会員紹介
- 訃報のお知らせ
- ガバナー公式訪問報告
- 献血250万mlキャンペーン達成へのお願い
- MISSION1.5

WAKKANAI
2023.12

No. **621**



愛別ライオンズクラブ

会長 L前 佛 秀 幸

愛別ライオンズクラブは、1976年10月24日に結成され、今日まで地域に根ざした奉仕活動を続けております。2020年からの感染症対策により約3年間に渡って、人と人とが顔を合わせての行動が自粛され、当クラブでも活動において色々な制約がある中、会員同士の親睦と交流についても減少傾向にありました。本年度は、会員同士の親睦と交流の重要性を改めて認識すると共に、クラブ会員の集う場への勧誘と、クラブ活動に集う仲間がともに手を取り、人と地域に広く理解される奉仕活動を進めていきたいと、愛別ライオンズクラブスローガンを「集う仲間と広げよう 人と地域に 奉仕の輪を」と掲げ、これまでのライオンズクラブのアクティビティの継続と発展に努めてまいります。

今年度は、人数が減少傾向にある献血活動への啓発奉仕活動や35周年記念事業で植樹した桜の保守管理を継続、町の中を通過する幹線道路のドライバーへの安全運転の呼びかけや愛別ライオンズクラブ名の入った町への交通安全旗の助成、小学1年生への交通安全資材や呼びかけの文房具の贈呈など、町内の交通安全事故防止に努めております。このほか町内高齢者福祉施設への備品贈呈や青少年の読書活動に繋がる福祉事業への取組みを進めてまいります。今年度もクラブ会員24名で、退会者を抑え入会者の勧誘に努力し、クラブ活動の継続と、地域からの奉仕活動への理解を深めていただけるよう、当クラブ会員の仲間と力を合わせ、取り組んでまいります。



羽幌ライオンズクラブ

会長 L松 田 肇

羽幌町ライオンズクラブは、松田会長のもとクラブスローガン【あゆみ続けて60年感謝を胸にいつも笑顔でWe Serve】を掲げ、会員32名・家族会員13名・事務局職員1名で本年度の活動をスタートしました。

当クラブは、友愛と奉仕の精神を基本とし、春夏秋冬の交通安全運動・青少年育成声かけ運動・桜植樹祭・ライオンズ旗争奪少年野球大会・ライオンズ旗争奪防犯少年剣道大会・赤い羽根共同募金運動・ライオンズ文庫の贈呈・会長ふれあい事業として支援金を贈呈など地域に密着したアクティビティを実行しております。

また、本年8月には60周年記念式典・祝賀会を開催する運びとなり来賓の方々や地区ガバナー・地区役員・ブラザークラブの皆様より多数の出席を賜り盛大に開催することができました。

式典では60周年特別記念アクティビティとして、中学校にサッカーゴール一式・特別養護老人ホームに浴室介護用リフトを贈呈致しました。

今後も、歴史と伝統を受け継ぎ『We Serve』の精神で会員一同協力しながら地域に貢献できるよう奉仕活動を行って参ります。





置戸ライオンズクラブ

会長 L 藤川 伸 生

置戸ライオンズクラブは、1964年（東京オリンピック年）4月に北見ライオンズクラブのスポンサーにより結成され、現在は5名減の13名の会員で活動しています。

昨年度もコロナウイルス感染症の影響で多くの町のイベントが中止となり、奉仕活動の多くが実施できない状況が続いています。年間活動としては、町内環境美化のため全町一斉に取り組まれる道路等の「全町クリーン作戦」への参加（今年は実施）をはじめ、「野生大麻ゼロ作戦活動」「全町植樹祭」（いずれも中止）、「交通安全街頭啓発」「LC杯ゲートボール大会」「新1年生へのランドセルカバー贈呈」（実施）等の奉仕活動を継続して行い、地域と共に安心・安全のまちづくりに取り組んでいるところです。

このような活動を行うために欠かせないのがクラブ会員の増強なのでしょうが、本町は人口減少と高齢化が更に進み、非常に厳しい状況に変わりありませんが、コロナ5類変更もあり来春には植樹祭にも参加出来ると思います。

統一地方選の関係で退会者が多くありましたが、置戸LCは、会員の強い絆と高い理想の継続を基本に「We Serve」の精神をもって、今後も「人づくり、まちづくり」に貢献した地域に親しまれる事業継続に取り組んで参ります。



秋の交通安全該当啓発にて



町内クリーン作戦にて

網走ライオンズクラブ

会長 L 山内 秀 郎

網走ライオンズクラブは、1962年北見ライオンズクラブのスポンサーにより、全国453番目331-B地区18番目のクラブとして、18名のチャーターメンバーのご尽力により誕生いたしました。

今年度、網走ライオンズクラブは創立60周年を迎える事が出来ました。

私たちが60年間の歩みを積み重ねることができたのも、スポンサークラブ並びにブラザークラブ、そして地域の皆様の温かいご協力を頂き、先輩諸兄のご尽力と支えがあったからだと思ひます。改めて感謝申し上げます。

今年度、網走ライオンズクラブの会長スローガン「さらなる飛躍！地域と共に網走の未来へ」を掲げ、地域に寄り添い何が必要なのか見極めながら進化し柔軟に対応し続け、より良い未来を築いていくために、これからも網走ライオンズクラブのメンバーと共に歩み地域と共に成長し、未来への飛躍を果たして一年間頑張っております。

現在までに行いましたアクティビティは、7月社会を明るくする運動に参加、8月ショッピングセンターでの献血支援活動、9月網走市内だけでなく広域の少年野球チームが参加する網走LC旗争奪少年野球大会の開催、9月今年9回目となりましたオホーツク網走マラソンでは、初年度よりスタート地点でのランナー荷物を預かりゴール地点への運搬作業を我がクラブが担当しました。

またクラブ内には、ゴルフ同好会・そば打ち同好会があり、40代から80代と垣根を超えて楽しく交流をしています。



標茶ライオンズクラブ

会長 L 小 林 浩

標茶ライオンズクラブは、1965年釧路まりもライオンズクラブをスポンサーに発足し、地域40番目のクラブとして誕生。今期で58年を迎えます。

当クラブは全国的な会員減少の中、メンバー丸となつての「会員増強運動」を事業計画の柱としており、近年は毎年数名の新入会員の増強を達成しています。今年度も既に正会員1名を新メンバーとして迎え、奉仕の絆をより一層深めているところです。

主な奉仕事業は、継続事業としては献血推進街頭啓発事業（年4回）、YCE生徒派遣・受入事業、ライオンズクラブ杯争奪少年野球大会（継続14年）、「ライオンの杜・桜植樹」整備事業（継続26年）、新入学児童交通安全学校訪問啓発事業（安全バッグ寄贈）、ライオン文庫図書寄贈（継続48年）などを実施しております。また、今年は「桜植樹」整備事業に近隣小学校の生徒を誘致。当日は天候に恵まれず曇り空に時々小雨の混じる空模様ではありましたが、スコップやロープを手に楽しそうに土いじりをしていた児童たちの姿が印象的で、この子たちが故郷の誇りとして桜の木を慈しんでくれるよう、我々も奉仕の心を忘れず努力を続けていかなければならないとの思いを新たにしました。

これからも挑戦を忘れず、「未来に繋ぐ奉仕活動」を目指して邁進する所存です。



東川ライオンズクラブ

会長 L 馬 場 伸 二

東川ライオンズクラブは、1978年に旭川大雪ライオンズクラブのスポンサーにより結成され、今年で46期を迎えました。会長スローガン「社会奉仕とクラブの和(輪)」を掲げ、クラブと地域社会・クラブ会員輪を広げる活動を行っていきたいと考えております。

まだまだ感染症等の恐れがあるなかアクティビティの実施が難しいところですが、昨年新たに献血推進アクティビティとして、献血をしていただいた方に粗品を配る活動を実施致しました。好評を受け今期も実施検討しているところです。

また、例年行っている春・秋の「交通安全啓発運動」や町内の子ども達への支援として、幼児センターへの七夕用品の贈呈、野球・サッカー少年団への育成費の贈呈・古切手収集などのアクティビティも実施しております。地域の子ども達は全国大会に出場するなど素晴らしい活躍しており、これからも更なる応援として支援を考えていきたいと思ひます。

今後も今期スローガンでもあります「社会奉仕」実施に努めていき、また「クラブの和(輪)」として例会出席低迷の対策・会員増強や会員数の維持を目標とし、ライオンズムの精神のもと奉仕活動を続けていききたいと思ひております。



野球少年団育成負担金贈呈



献血推進アクティビティ



幼児センター七夕用品贈呈

交通安全旗交換



音更ライオンズクラブ

会長 L坂 井 寛 明

音更ライオンズクラブは、1962年8月21日帯広ライオンズクラブのスポンサーにより22名で結成され、331-B地区では19番目のクラブとして誕生しました。

今年は創立61年目であり、現在会員数は45名で、月に2回の例会を第1火曜日と第3火曜日の午後7時より行っております。

また、【すべてに感謝 ありがとうの気持ちを大切に 未来に向かってウィサーブ】を会長 motto に会員同士の絆を強め、奉仕活動に取り組んでおります。

この10月の主な奉仕活動におきましては、10月8日に「ライオンズデー」として、道の駅おとふけにて交通安全のティッシュBOX（540個）配布と交通安全啓発旗振りを行い、10月15日には、「おとふけ生涯学習フェス2023 音楽会」が当クラブを主管として音更町文化センターにて開催されました。

また当クラブは、青少年育成はとても大切と考え、少年野球、音更サッカー等も応援しております。



ライオンズデー(10月8日)



音楽会(10月15日)

新得ライオンズクラブ

会長 L村 田 博

新得ライオンズクラブは、1963年（昭和38年）8月帯広中央ライオンズクラブのスポンサーにより結成され、今年60年目を迎えました。

この間、「地域に根ざした奉仕活動」を目指して、地域の活性化のために活動を行ってきました。

今年度のアクティビティは、従来から行っている、①新得神社山境内の清掃奉仕、②国道沿いの花壇の植栽管理、③交通安全キャンペーン街頭啓発、④国道のごみ拾いの清掃奉仕、⑤幼稚園児への歯磨き指導、歯ブラシのプレゼントを実施してきました。

今後の活動は、①親子ふれあい餅つき大会への協賛支援、②各学校への図書プレゼント、③歳末助け合い募金、④子供食堂への協賛支援などがあります。

また、クラブ内での会員の親睦事業については、コロナ禍の拡大防止から中止してきたものがありますが、新入会員の歓迎会など今年度辺りから感染拡大防止に配慮しながら一部取り組みをしているところです。

年々会員の減少が続くクラブ運営に影響することが懸念される事から、その対応が課題ではありますが、60年前31名のチャーターメンバーが「ウィサーブ」の心を持って結成された崇高な意思を引き継ぎ、会員一同友愛の絆を強く持ち、奉仕の精神旺盛にして活動に取り組んで参ります。



士別ライオンズクラブ

会長 L金子 博之

士別ライオンズクラブは昨年60周年を迎え61年目のクラブで正会員38名終身会員3名のクラブです。

昨年は士別で開催は2度目の年次大会を開催し近郊4クラブ（名寄ライオンズクラブ、美深ライオンズクラブ、名寄中央ライオンズクラブ、剣淵ライオンズクラブ）の御協力を頂き無事開催終了する事が出来ました。何かと規制の厳しい機関の開催でしたが、大会は勿論晩餐会まで開催できたことに感謝いたします。

コロナウイルス期間中の3年間は大変な状況の中の奉仕活動でしたがコロナも5類となり本来の奉仕活動が徐々に出来るようになってきました。

最近のクラブの奉仕活動は、ふれあい広場のボランティア活動、言葉の教室助成、若獅子杯少年野球大会、交通安全に伴う人の波旗の波大作戦他沢山の活動に積極的に参加協力を実践中です。



訓子府ライオンズクラブ

会長 L谷本 茂樹

当クラブは、北見中央ライオンズクラブと置戸ライオンズクラブのスポンサーによって1966年に結成され、現在20名の会員で活動しています。近年は会員の高齢化が進んでおり、より一層会員の維持や増強に精力的に取り組んでいるところです。

5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行され、従来通りの活動に戻りつつあり、様々な活動に励んでいます。9月に地元訓子府で開催された秋まつりには当クラブも射的、くじ、ヨーヨー釣りや金魚すくいの出店をしました。秋晴れの中たくさんの来場者があり子どもたちも多く賑わいました。売上金は訓子府の施設と社会福祉協議会へ寄付を行います。また、8月に行った恒例の野生大麻抜き取り作業では、1年間で大きく育ってしまった大麻を全て手作業で1本1本抜き取りました。中には私たちの身長を優に超える長さまで成長しているものも多くあり、活動の重要性を改めて感じさせられました。

クラブ会員の減少や高齢化は深刻な問題ではありますが、会員一丸となって今後も奉仕活動を行っていききたいと思います。





湧別ライオンズクラブ

会長 L 寺田 忠弘

湧別町は、平成22年秋に旧湧別町と旧上湧別町が合併し昨年で合併10年を迎えました。オホーツク海とサロマ湖からは毛ガニ・ホタテ・カキ・鮭・鱒が水揚げされ、玉ねぎ・酪農も盛んな町です。合併時は人口1千2百人ほどでしたが、現在は8百20人程に減少してしまいました。

当クラブの活動も、20年前は会員数が38名を数え、剣道大会や小学生バレーボール大会、ビールパーティーの開催など盛大に開催しておりましたが、競技人口の減少とクラブ員の減少も相まって廃止となりました。

現在は、年2回の「福祉施設慰問」、「町道花壇整備」、「少年野球大会」、「献血協力呼びかけ」、女子柔道メダリスト上野姉妹の名を冠した柔道大会「上野カップ」や、芭露地区花火大会、授産施設「ポレポレゆうべつ」への協賛金・協賛品のを行っています。

会員総出で取り組んできた花壇整備は、いよいよ体力的に限界となり今年度限りとするとなりました。

会員数は、昨年度は1名が入会し、何とかここ数年18名を維持していますが、平均年齢が73歳に達しており、5年後には年齢的に9名までに減少することが予想されます。若い会員の取り込みが喫緊の課題となっています。



奉仕の志を抱いて 入会された新会員を ご紹介します

①入会年月日 ②生年月日 ③勤務先または職業 ④役職

10月31日までの受付分を掲載しています



みちば たくや
L 道場 啄也

3R
2Z

芽室ライオンズクラブ

- ①2023年10月
- ②1958年1月2日(65歳)
- ③JA芽室町農業協同組合
- ④代表理事専務



いとう まさはる
L 伊藤 正晴

3R
2Z

十勝清水ライオンズクラブ

- ①2023年10月
- ②1982年1月1日(41歳)
- ③帯広信用金庫清水支店
- ④副支店長



いむら よしたけ
L 井村 悦丈

2R
2Z

上富良野ライオンズクラブ

- ①2023年10月
- ②1961年6月3日(62歳)
- ③農業法人
- ④役員



みつ い まさみつ
L 三井 将光

3R
2Z

帯広平原ライオンズクラブ

- ①2023年10月
- ②1981年7月16日(42歳)
- ③エムエス工業(株)
- ④代表取締役

家族会員

とよた ひろみ
L 豊田 ひろみ

3R
1Z

①2023年9月

帯広ライオンズクラブ



謹んで哀悼の意を表しお悔やみ申し上げます



故 ^{ふじ}L藤 ^た田 ^{ふじ}富士雄 ^お

3R2Z 鹿追ライオンズクラブ

2023年4月19日逝去(行年83歳)

2000年5月	入会
2004-2005	会長
2008-2009	幹事
2017-2018	会長

L藤田の突然の訃報から約5ヶ月が過ぎました。初盆も終わりやっと追悼の文を書くことができるようになりました。

故L藤田富士雄は2000年5月に鹿追ライオンズクラブの103番目の会員として入会されました。2004年～2005年と2017年～2018年の2度会長を歴任され、クラブの為、地域の為に尽力されました。新型コロナで会員の飲食店が苦しんでいるときには、例会の折会員のお店から弁当を購入することを提案され2年間にわたり続けました。L藤田の発言は先ほどの様に、的を射た発言が多く会員一同の模範でした。

これまでの功績と奉仕活動に、会員一同感謝申し上げ、心よりご冥福をお祈りいたします。

鹿追ライオンズクラブ前会長：L上嶋 幹雄



故 ^{すず}L鈴木 ^き木 ^{かつ}捷 ^み三

3R2Z 帯広鈴蘭ライオンズクラブ

2023年9月24日逝去(行年86歳)

1998年10月20日	入会
2002-2003	幹事
2003-2004	地区PR委員
2006-2007	第2副会長
2007-2008	第1副会長
2009-2009	第27代会長
2020-2022	第39・40代会長
2023-2024	第42代会長

故L鈴木捷三は、平成10年に入会以来25年に亘り、当クラブの発展と地域社会への奉仕活動に情熱を捧げておられました。入院加療中ではありましたが、突然のご逝去に、会員一同深い悲しみと喪失感を感じております。

どんな時も優しくおおらかで温厚なお人柄の鈴木ライオンは、常にライオンズの精神を持ち続けクラブ活動を積極的に参加する姿や、各委員会を支えてくれた姿は、帯広鈴蘭ライオンズクラブ全員の記憶に残り続ける事でしょう。

故人の築き上げたこれまでの功績に深く敬意と感謝を捧げ、追悼の言葉と致します。

帯広鈴蘭ライオンズクラブ第1副会長：L島田 要



故 ^{にれ}L榎

^{まこと}誠

4R3Z 稚内ライオンズクラブ

2023年10月5日逝去(行年85歳)

1996年3月	入会
2007-2008	会長

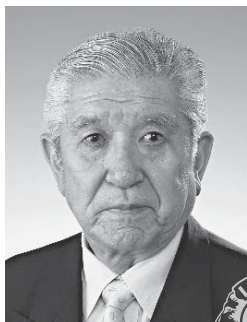
故L榎誠は、1996年に稚内ライオンズクラブに入会し、27年6カ月という永きに渡り、地域の為の奉仕活動にご尽力いただきました。

2007年には当クラブ第45代会長に就任し、クラブの運営に多大な貢献をされました。

ここ数年は若干体調を崩されておりましたが、例会には毎回参加され、会員と和やかに談笑する姿が印象的でありました。本年10月1日に開催した植樹例会にも、いつもの穏やかな様子で顔を出してくれました。

この度の突然の訃報に、会員一同深い悲しみの中におりますが、L榎誠の「奉仕の心」をしっかりと受け継ぎ、今後も奉仕の道を歩んでいく事をお誓い申し上げ、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

稚内ライオンズクラブ会長：L富田 伸司



故 ^{さか}L酒 ^い井 ^{そう}莊 ^た多

5R2Z 網走桂ライオンズクラブ

2023年11月3日逝去(行年83歳)

1984年7月1日	入会
1987-1988	会計
1991-1992	第2副会長
1995-1996	幹事
1998-1999	第3副会長
1999-2000	会長

故L酒井莊多御逝去の知らせを受け、会員一同心より哀悼の意を表します。L酒井は1984年入会以来39年に渡り、当クラブの奉仕活動に率先して参加しておりました。持前の明るさと、几帳面さで会員からの人望も厚い方でした。周年行事や奉仕活動の準備、又姉妹クラブとの交流に際しても参加者(ゲスト)に対し細やかな配慮など企画力に富んだ貴重なリーダーでした。

1999年に第26代会長に就任されてからは、74名の会員をまとめ卓越したリーダーシップを更に発揮され会員間のコミュニケーションを大事に当クラブの運営を行っておりました。網走桂ライオンズクラブ会員一同心より敬意と感謝を込めお別れ致します。

網走桂ライオンズクラブ会長：L横山 正直





ガバナー公式訪問

2023-2024年度 ライオンズクラブ国際協会331-B地区

第5R 開催報告

◆開催日：2023年10月22日（日曜日）
◆開催場所：ホテル黒部

10月22日（日）15：30より、ホテル黒部にて第5Rの『ガバナー公式訪問』を開催しました。奥山ZC、佐藤ZCをはじめ、1Z・2Zのキャビネット役員、藤原ガバナーと稚内キャビネットの3役、伊東第一副地区ガバナー、1Z・2Zの15クラブの3役の皆さまのご参加を頂きました。

『ガバナー公式訪問』では、藤原ガバナーの今年度の基本方針、ミッション15（ワン・ポイント・ファイブ）などの説明がありました。第5R皆様のおかげで無事公式訪問を終えることが出来ました。



ガバナー公式訪問全日程終了

ガバナー公式訪問 日程

9月1日（金）	第3R	ホテル日航ノースランド帯広
9月2日（土）	第1R	釧路プリンスホテル
9月9日（土）	第4R	士別グランドホテル
9月21日（木）	第2R	アートホテル旭川
10月22日（日）	第5R	ホテル黒部

無事、全日程を終えることができ
全クラブ会員の皆様へ感謝申し上げます。



献血

ライオンズクラブ国際協会 331-B 地区
献血250万ml キャンペーン達成へのお願い

新型コロナウイルスの影響で献血協力が減少しており、この状況が続きますと輸血医療に支障を起こす恐れがあります。この危機を克服するため、B地区を所管する赤十字血液センターからの更なる協力要請にこたえるべく、ライオンズクラブが一丸となって献血推進活動に協力することを目的に献血250万ml キャンペーンを行います。ライオンズクラブ会員以外の方々にも声掛けしていただき、地域を巻き込んでのキャンペーンになることを期待しています。

400mL 献血へのご協力をお願いします！

輸血を受ける患者さんの副作用を軽減させるため、400mL 献血にご協力ください。

● どうして400mL 献血が必要なの？

一人ひとりの血液は、たとえ血液型が同じでも微妙に違っています。ひとりの患者さんに使われる輸血用血液製剤が、より少ない人数の血液によってまかなわれていなければならないほど。

輸血後の副作用(発熱・発疹など)発生の可能性が低くなります。

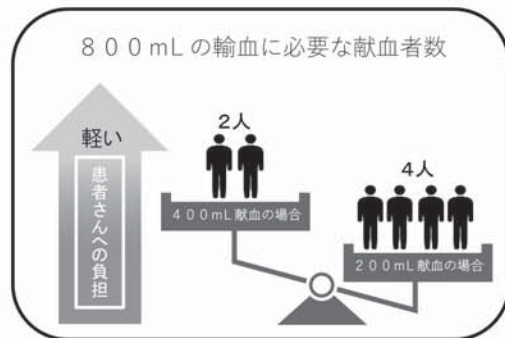
そのため、北海道では医療機関から依頼を受ける96%以上が400mL 献血由来による輸血用血液製剤であり、200mL 献血由来は4%以下と大変少ない状況です。

● 献血の基準



採血基準		全血献血	
		200mL	400mL
年齢	男性	16歳～69歳※	17歳～69歳※
	女性		18歳～19歳※
体重	男性	45kg以上	50kg以上
	女性	40kg以上	

※65歳以上の献血については、60～64歳の間に献血経験がある方に限ります。
●在庫状況によって、200mL 献血はご遠慮いただく場合もございます。



献血をご遠慮いただくケース

- 海外から帰国(入国)して4週間以内の方。
- 3日以内に出血を伴う歯科治療を受けた方。
- 48時間以内に新型コロナウイルスの予防接種を受けた方(ファイザー・モデルナ製)。
- 過去に輸血(自己血を除く)や臓器移植を受けた方。

※その他、医師の間診により献血をご遠慮いただく場合がございますので、ご了承ください。

服薬について(全血献血)

- 当日服薬でも献血可能な薬
→降圧剤(複数可)・コレステロール・鼻炎の薬・尿酸値を下げる薬(痛風)
 - 当日服用しなければ献血可能な薬
→痛み止め・風邪薬(市販)
 - 服薬中3日間不可な薬
→抗生物質・血糖値を下げる薬・精神安定剤
- ※一部お願いできない薬もあります。

おくすり手帳、または、お薬の名前が分かるものをご持参ください。



献血の基準を満たしている方はぜひ、400mL 献血のご協力をお願いします！



献血に行く前にチェック！！

①前日は十分な睡眠をとろう！ ②しっかりご飯を食べてこよう！

(4時間以上の睡眠)

③献血が初めての方は、身分証明書も持参しよう！(免許証・保険証など)

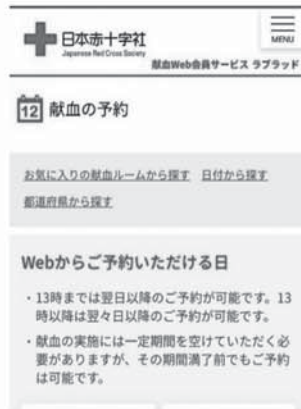
※過度の空腹や睡眠不足と思われる場合など、体調を考慮して献血をご遠慮いただく場合があります。

献血の流れ

- ① 受付
受付確認票への記入と、本人確認を行います。その後、質問事項に回答していただきます。プライバシーは厳守されるので、ご安心ください。
- ② 問診・事前検査
質問の回答に基づき、問診と血圧・脈拍の測定を行います。
- ③ 事前検査（血液検査）
続いて、指先から少量の採血を行い、貧血の心配がないか事前に調べます。
- ④ 献血
採血ベッドに横になり、採血を開始します。採血時間は、全血献血で10～15分程度です。
- ⑤ 献血後の休憩
献血後は、休憩場所で十分に水分をとり、しばらく休憩していただきます。最後に献血カードを受け取り、献血は終了です。

Web 予約の流れ（ラブラッド）

ラブラッドログイン後、マイページから献血を予約するをタップ。



ご希望の週、日、時間を
選択し、次へをタップ。



予約内容を確認し、確定をタップ。



ご登録されているメールアドレスへ
献血の予約完了のお知らせメールが
届いたら予約登録完了。





MISSION 1.5

ミッション1.5 (ワン・ポイント・ファイブ)

2027年7月1日までに、ライオンズクラブ国際協会は全世界合計会員数150万人（ワン・ポイント・ファイブ・ミリオン）を達成する。

- ▶ すべての会則地域で2026－2027年度までに会員純増を達成する。
- ▶ すべての地区で、新クラブを結成する。
- ▶ Mission1.5期間中に、すべてのクラブが新会員を迎える。
- ▶ すべての地区は、女性や若手会員を含め、より多様な会員を迎え入れるための戦略を策定する。

ライオンズクラブ国際協会は、世界最大の会員を母体とする奉仕組織として、200の国と地域、4万9千のクラブによる活動を通して、人道的ニーズに応えてきました。

1917年以来、自ら汗をかく奉仕活動で、ライオンズは人々の健康と環境を改善し、コミュニティを強化し、弱者を支援してきました。

会員数を増やすことは、クラブが奉仕活動を行う力を維持することにつながります。より力強い会員によるボランティアネットワークを築き、グローバルな奉仕目標への意識を高め、世界にポジティブな変化をもたらすのが私たちの使命です。

奉仕活動を行うキャパシティ（能力）を高めるために

- 多様性と組織の包容力を高める（ダイバーシティとインクルージョン）
- 活動範囲と影響力を広げる
- 会員であることのメリットを高めるつまり、会員制組織として、会員数が多ければ、それだけ幅広いネットワーキングの機会を会員に提供
- 資金力の増大会員が増えれば、組織としての資金力は高まる



現在は年間およそ5億人への奉仕活動を提供しています。組織として、ライオンズは年間10億人への奉仕を目指します。

LCIFキャンペーン100の成功で、奉仕を拡大するための財団資金を獲得することが出来ました。次は、これを活かすために意義のある奉仕活動に携わる会員を増やすときです。

**→ 次の100年、組織としての活力を維持し、
奉仕を続けるために**

組織アプローチ

国際会長と副会長がミッション1.5の総責任者

- ▶ 執行役員チームは国際会長が統括
- ▶ 次期国際会長が、次期副会長の会則地域割り当てを決定
- ▶ 各副会長は、会則地域リーダーを統括
- ▶ 執行役員チームは、各会則地域、複合地区、地区のチームが成功し、目標を達成することに責任を負う
- ▶ 会則地域5（オセアル）は、元国際会長が分担して会則地域リーダーを務める

ミッションと今後のプロセス

2023－2024年度の日本へのミッション

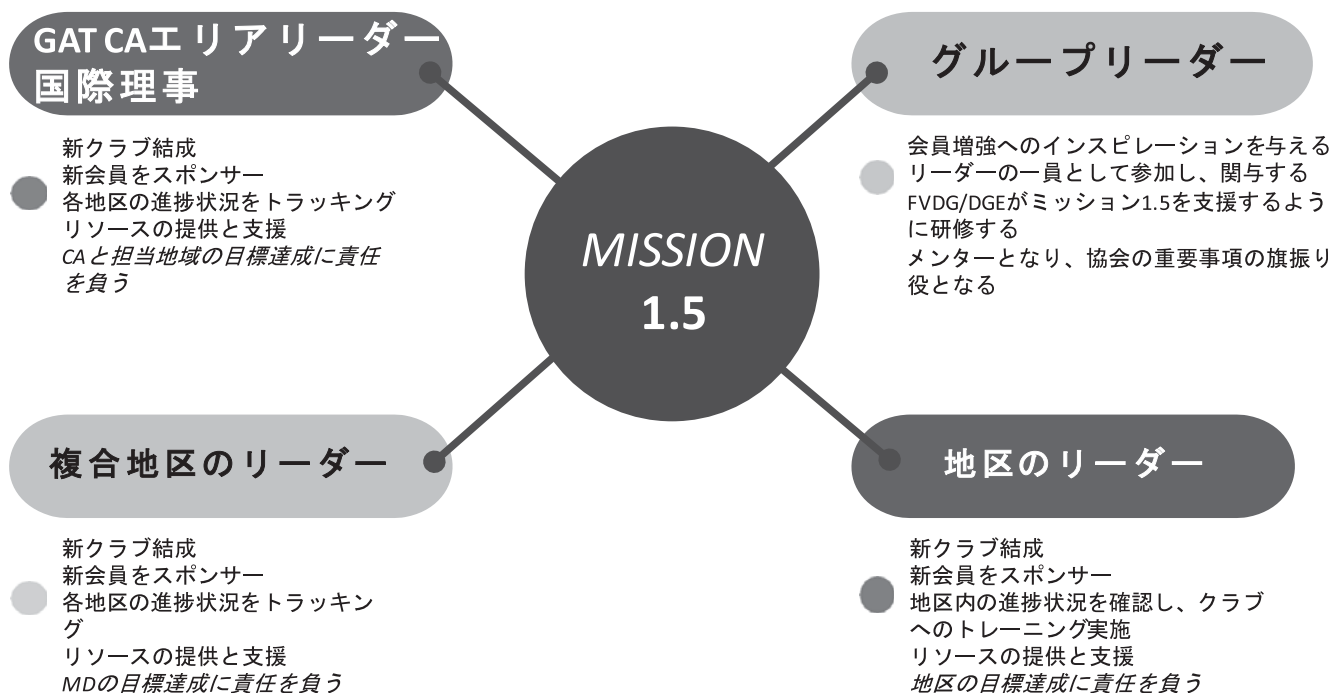
- ▶ 純増500人
- ▶ すべての地区で新クラブを結成

今後のプロセス

1. 会則リーダーと執行役員による、各地区目標の見直し
2. 地区ガバナーチームによる地区目標の見直し
3. 最低でも月に1回のミッション報告会議を以下のレベルでそれぞれ必ず実施する
 - ①会則リーダー、国際理事、GATエリアリーダーの会議
 - ②エリアリーダーと複合地区議長（複合地区のミッション責任者）、グループリーダーの会議
 - ③エリアリーダーと各複合地区議長、所属地区ガバナー（地区でのミッション責任者）、地区GETコーディネーターまたはミッション担当となるコーディネーターとの会議
 - ④地区ミッション責任者・担当者とゾーンチェアパーソン・リジョンチェアパーソンとの会議

[参考]

GAT とグループリーダーの責任





〔参考〕

役割と責任の概要：リーダーに適用

ミッションへの理解と コミットメント

- M1.5の全レベルの役割と責任を理解し個人としてコミットする
- すべてのレベルの会員とオープンなコミュニケーションと協力

具体的なリーダーシップの 発揮（模範を示す）

- 1名新会員をスポンサーする。1クラブ結成する
- モチベーションとインスピレーションを与え、支援する
- 表彰を行い、必要があれば方針を正す

アカウンタビリティ

- M1.5の取り組みと目的を自分のこととして取り組む
- 実践的、具体的な報告を行い、担当地域の成功と課題を共有する
- 目標達成に重点を置く

行動力

- M1.5のプロモーション研修、そして実践
- 担当者からの報告を受け、具体的な戦略を指示
- すべてのレベルで提供しているサポートが、既存クラブや新クラブのためになっているかを確認



■ 会員増強状況

2023年8月度

	期首	前月末	入会		退会		今月末		比較	
			当月	累計	当月	累計	当月	期首	累計	
クラブ数	72	72	0	0	0	0	72	0	0	
会員数	2,041	2,057	7	53	9	38	2,055	15	-2	



■ アクティビティ活動報告

項目	件数		実績
金額アクティビティ	187件		4,644,002円
労力アクティビティ	83件		1261.5H
献血アクティビティ	18件	動員数 631人	246,600cc
使用済み切手			1,222枚
献眼登録アクティビティ			0人
献眼アクティビティ			0人
献腎登録アクティビティ			0人
献腎アクティビティ			0人

■ レオクラブ会員数

釧路レオクラブ	14名
帯広レオクラブ	9名
オホーツクレオクラブ	13名

■ リジョン別会員数

リジョン名	Z数	クラブ数	平均出席率%	R				会 員 種 別									
				会員数	会員数	会員数	会員数	正会員	不在会員	名誉会員	終身会員	優待会員	賛助会員	準会員	子家族会員	子家族員除く	女性会員
1	2	10	80.2	329	143	186		328	0	0	0	1	0	0	72	257	76
2	2	14	75	389	193	196		375	1	0	12	1	0	0	20	369	45
3	2	17	77	387	198	189		374	1	0	2	2	8	0	35	352	52
4	3	16	70.5	496	171	147	178	481	0	0	15	0	0	0	86	410	113
5	2	15	79.7	454	244	210		440	0	1	11	2	0	0	52	402	76
計	11	72	76.5	2,055	949	928	178	1,998	2	1	40	6	8	0	265	1,790	362

稚内キャビネットピンバッジ コンセプト



ガバナーズローガンにもある様に環境保護という観点から美しい自然と環境を大切にするというコンセプトのもと、国立公園であり自然豊かな『利尻富士』と稚内の代表的な花である『はまなす』をピンバッジに用いています。

表紙写真

「稚内港北防波堤ドーム」



写真提供：稚内LC L 栃木潤子

ECHO

エコー(第621号)2023年12月号

1965年(昭和40年)9月10日創刊

- 発行日 2023年(令和5年)12月
- 発行 2023-2024年度
ライオンズクラブ国際協会331-B地区
稚内キャビネット事務局
〒097-0022
北海道稚内市中央4丁目15番16号 道北水産ビル1F
TEL:0162-73-3161 FAX:0162-73-3162
E-mail:wliions331b@outlook.jp
- 編集 331-B地区 MC・IT委員会